

NHKスペシャル イナサ

～風寄せる大地16年の記録～

放送日：2020年3月8日 放送時間：59分



対象校種 中学校 高校

対象教科 道徳 総合

この番組の良さ



● 情けの風<イナサ>とともに

本番組は、震災前の2005年から16年にわたって仙台・荒浜という半農半漁の地域を記録し続けたドキュメンタリーです。大漁と豊作をもたらす風<イナサ>とともに暮らしてきた人々のさりげない日常が、震災という困難によって奪われたとき、人々は何をよりどころにして生きるのか。コロナ禍の今だからこそ、荒浜に生きて、荒浜に死んでゆく、日本の集落の営みと、その力強さを感じ取ることができます。

● 震災は暮らしをどう変えたのか？

誰もが予期しない大きな災害は、人々の通常の暮らしを奪っていきました。震災後も変わらず吹き続けるイナサと共に暮らす、漁師の佐藤吉男さん、松木波男さん、農家の佐藤利幸さんを軸に、津波によって失われたもの、変わらないもの、守り継がれたものが描写されています。

番組活用のポイント

● 震災前の地域の力強さ、震災後の復興に向けて

このドキュメンタリーは荒浜に住む人々の暮らしを中心に話が進んでいます。東日本大震災前の2005年撮影時は誰も震災が起こることは想定しておらず、力強く集落を営む荒浜の日常が描かれています。震災を境にして変わった景色と暮らしの中で、困難を乗り越えて、たくましく生きる姿を見ると、生きることの素晴らしさや大切さを感じます。本番組は、特別な教科「道徳」での利用をお勧めします。特に、内容、C主として集団や社会との関わりに関する「伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度」やD主として姓名や自然、崇高な物との関わりに関する「よりよく生きる喜び」に関わって、授業で活用することができます。その際は、震災前後の人々の心情等の移り変わりを確認していく内容で進めていくと良いでしょう。

● 東日本大震災から10年・・・

ティーチャーズ・ライブラリーの防災の 카테고リーに東日本大震災関連の番組が多数あります。本番組のように地域に密着したものや震災避難時のエピソードに触れたものなど様々な視点で作成されています。授業のねらいに則した番組を検索し、活用すると良いでしょう。

震災から10年に関するNHKサイト「[明日へつなげよう](https://www.nhk.jp/p/ts/14G1KY68L5/)」(https://www.nhk.jp/p/ts/14G1KY68L5/)があります。このサイトでも、「震災から10年経過したいまだからこそ伝えていくべきこと」という視点で作成された番組を知ることができます。



執筆者
宮古島市教育委員会
教育研究所
指導主事 座間味浩二